

# 新任医師・ 新看護部長の紹介 4月就任

**内科 医長**  
たかみ まさよし  
**高見 昌義**  
奈良県立医科大学平成26年卒業

一般内科、消化器系の内科疾患を中心に診療しております。

**内科 医師**  
おおおか かずたか  
**大岡 和嵩**  
奈良県立医科大学令和3年卒業

皆様に安心して診療を受けていただけるよう、一人一人に寄り添った医療を提供してまいります。

**新看護部長**  
かくの のりこ  
**覚野 典子**  
地域の皆様に安心して医療を受けて頂けるように、看護部の理念の「思いやり」を大切に看護の提供に努めてまいります。

**内科 医師**  
よだ さとし  
**余田 智史**  
鳥取大学令和4年卒業

一般・消化器内科分野で地域医療に貢献させていただきます。

## 糖尿病教室のご案内

糖尿病について理解を深め、正しい自己管理が出来るよう支援するための教室です。

**日時** 令和8年6月12日(金) 令和8年7月8日(水) 令和8年8月14日(金)  
**講師** 内科医師 整形外科医師 理学療法士  
**会場** 国保中央病院 緩和ケアホーム飛鳥1階「ASUKAホール」  
**参加費** 無料(申込不要)  
**時間** 13:30~15:00

どなたでもお気軽にご参加ください。

## 令和8年度 アレルギー教室のご案内

申し込み方法等についてはホームページをご確認ください

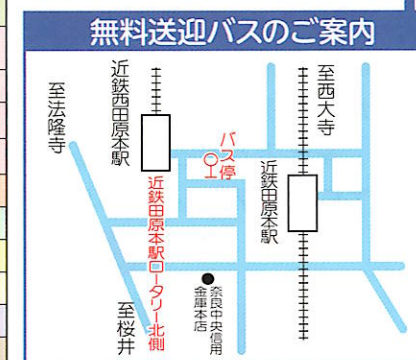
**参加無料**

担当課:企画総務課  
TEL 0744-32-8800  
✉ kikaku1@kokuho-hp.or.jp  
時間:平日9:00~17:00

## 外来診療案内

※赤字は女性医師です。令和8年6月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	土	担当医
内科	一診	吉川	竹田	吉川	竹田	吉川	担当医
	二診	余田	植山	澤田	大岡	塩山	—
	三診	末岐	中村	余田	池田	大岡	—
	四診	澤田	堂原	野木	—	高見	—
	五診	増谷	—	—	—	—	—
	午後	—	—	(禁煙外来)	—	—	—
外科	一診	—	—	—	—	—	心臓血管外科(第1・3のみ) 田村
	二診	明石	杉森	尾原	明石	杉森	尾原
	三診	佐本	荒木	佐本	片山	吉良	担当医
整形外科	一診	吉良	森田	飯田	—	米田	—
	二診	—	—	担当医	—	梶田	—
	三診	—	—	—	—	梶田	—
小児科	一診	阪井	中農	飯田	高川	第1・2 松山 第3・4 山口 第5 担当医	担当医
	二診	飯田	高川	松山	山口	阪井	担当医
	午後	—	—	—	—	—	—
	アレルギー外来(午後完全予約制)	—	中農/松山	中農/山口/松山	中農/松山	山口	—
泌尿器科	望月	望月	望月	望月	吉川	望月	—
皮膚科	—	金谷	米田	西村	—	—	—
放射線科	—	—	—	—	—	—	—
リハビリテーション科	—	—	—	—	—	—	—
緩和ケア科(ホスピス外来)(完全予約制)	山本	—	—	中村	山本	—	—
緩和ケア外来(完全予約制)	—	杉森	杉森	—	—	—	—
心療内科(精神腫瘍科)(完全予約制)	—	—	—	四宮	—	—	—



■バスの時刻表は、ホームページをご覧ください。  
■近鉄田原本駅・西田原本駅下車、無料送迎バス利用 約8分  
■近鉄黒田駅下車、徒歩約10分

編集発行：国保中央病院(広報誌編集委員会)  
発行部数33,200部

**診療受付時間** 初診は午前8:30から午前11:00まで  
再診は午前8:00から午前11:00まで  
※泌尿器科診療開始時間は9:30からとなります。

**休診日** 第2・4土曜日、日曜日、祝日  
12月29日~1月3日 年末年始休暇

※受付時間以外の時間帯で診察を希望される場合、お電話等にてお問い合わせください。  
※リハビリテーション科は当面は院内患者様に限りさせていただきます。※担当医は変更となる場合があります。

◆広報誌「さわやか」についてのご意見・ご感想を募集します◆

今後の広報誌作成の参考にさせていただきたいので、皆様のお声をお聞かせください。(いただいたご意見等への個別回答は行いません)  
国保中央病院ホームページの「お問合せ」よりお寄せください。  
皆様のお声をお待ちしております。

**お問合せフォームQRコード**  
※内容に「さわやか」の件とご記入ください。



**目次**

- がん治療と代替療法について.....1
- 国保中央病院 訪問看護ステーション.....2・3
- 新任医師・新看護部長の紹介.....4
- 国保中央病院への交通手段.....4
- 外来診療表.....4
- 広報誌へのご意見・ご感想.....4

**基本理念** 医療の質を高めることにより、地域住民の皆様の健康保持と増進に寄与し、住民の皆様に信頼され、愛される心温かな病院を目指します。

## がん治療と代替療法について

国保中央病院 緩和ケア科主任部長 中村 契

がんに対し病院で行われる代表的な治療には、手術や抗がん剤治療、放射線治療などがあります。これらは医学的に効果が証明されている治療という意味で「標準治療」と呼ばれます。

それに対し、「医学的に証明はされていないけれどがんを小さくする効果があるかもしれない」という理由で行われているのが「代替療法」です。免疫力を高めるとされるサプリメントやワクチン、漢方、アロマセラピー、鍼灸などがその一例です。

代替療法は一部の例外を除き、病院から提供されるのではなく、患者さん自身が選択して取り入れるものです。効果が証明されていないのだからやらないほうがいい、とは申しません。生活の中に代替療法を取り入れることで、患者さんが前向きな気持ちになれたり、安心感を得られるのであれば、行っていただく価値は十分にあると思います。

ただし代替療法を行うにあたってひとつだけ守っていただきたいルールがあります。それは「絶対に病院から離れないこと」。がんという病気は診断から終末期まで病院とのつながりが不可欠なものです。代替療法に傾倒するあまり病院へ通うのをやめてしまうのは本末転倒です。一度病院から離れてしまうと病気が進んでつらい痛みが出たときや入院が必要になったとき、すぐに病院で対処してもらうことができず大変な思いをすることになります。必ずかかりつけの病院を持ち定期的に受診するようにしましょう。

そして、医師には代替療法を行っていることを隠さずに伝えてください。なぜなら代替療法で用いられるサプリメントや漢方の中には病院で処方される薬との相互作用によって思わぬ副作用を招いてしまうものがあるからです。また、きちんと医師に伝えることが詐欺まがいの悪質な業者にだまされないための防波堤となります。

**【ご家族・周囲の方へ】**  
心配のあまり患者さんにさまざまな治療法を勧めたくなることもあるかもしれませんが強く勧めることは控えましょう。代替療法はあくまで患者さんが自主的に行うもので、強制されたり義務感で行うものではありません。治療の選択は、ご本人の気持ちを大切にすることが何より必要です。そして、効果を期待しつつも偏りすぎず、代替療法とのバランスを大切にしましょう。

# 国保中央病院 訪問看護ステーション

令和2年4月1日より、国保中央病院に訪問看護ステーションを開業いたしました。「訪問看護って何してもらえるの」、「こんな状態で退院できるの」など、在宅での療養生活に不安な気持ちをお持ちの方がたくさんいらっしゃると思います。

訪問看護ステーションでは、そのような不安な気持ちを取り除くために、地域のサービス関連機関や医療機関などと連携をとり、ご自宅での生活体制を整えるお手伝いをさせていただきます。



## こんなお悩みはありませんか？

毎日の傷の処置はどうしたらいいの  
退院が決まったけど自宅で生活するのが不安  
がんを患っているがなるべく自宅で過ごしたい  
ひとりで入浴ができない  
介護が大変で共倒れしそう  
高齢の父母を自宅でみたい

## 訪問看護の特徴

- すべての年齢の方が利用できます。
- 医療保険・介護保険で受けることができます。
- 24時間対応可能です。電話でのご相談や緊急訪問できる体制をとっています。
- 病院の医師との連携がスムーズです。国保中央病院の中に訪問看護ステーションがあるため緊急時の対応も行えます。
- かかりつけ医など地域の関係機関との連携も行っています。安心してご自宅で過ごせるよう患者様のニーズに合わせて生活の場を一緒に考えるお手伝いをさせていただきます。



## サービスの内容

### カテーテル等の医療処置の支援

- チューブ類の管理(膀胱・栄養・点滴)
- 酸素療法
- 医療機器の管理(輸液ポンプなど)

### 日常生活の支援

- 全身状態の観察
- 排泄の調整や援助・ストーマケア
- 着替え・清拭や入浴の援助
- 床ずれの予防と処置
- 内服薬の管理

※床ずれ…長時間同じ姿勢で過ごすと、体の一部に圧力がかかり続け、血流が悪くなることで皮膚やその下の組織が傷ついてしまう状態

### 専門性の高い看護師と連携した安心のケア

- 緩和ケア(がんなどの重い病気に伴う「からだ」と「心」のつらさをやわらげるケア)
- 褥瘡ケア(皮膚が赤くなったり、傷ついたりすることを防ぎ、治すためのケア)
- 人工肛門ケア及び人工膀胱ケア

### 介護相談やアドバイス

- 介護方法に関すること
- 介護の不安やストレス・健康相談等
- 介護用品・器具等の情報



## ご利用の流れ

### 1 お問い合わせ

訪問看護ステーションまたは地域支援センターまでお電話ください。ご家族の方からのご相談も可能です。  
TEL:0744-32-8800

### 2 相談・依頼

サービス開始の流れや介入の内容・訪問回数を検討し、主治医に訪問看護指示書の発行を依頼します。

### 3 契約・開始

訪問看護ステーションと契約後、訪問看護計画に基づき訪問看護を開始します。

私共は、利用者様・家族様の思いを尊重し、安心して在宅療養していただけるように支援させていただきます。

内容を詳しく知りたい、今後の相談をしたい等、どのような内容でも構いませんので、お気軽にお問い合わせください。

今後とも国保中央病院訪問看護ステーションをよろしくお願いいたします。

## お問い合わせ

国保中央病院 訪問看護ステーション  
または 地域支援センター

TEL:0744-32-8800

FAX:0744-32-5999

平日:9時~17時

※土・日・祝日・年末年始は休業となります。